

大潟草原野鳥観察舎

(国指定大潟草原鳥獣保護区管理棟)

概要：昭和 48(1973) 年にオオセッカの生息・繁殖が確認されたことから、昭和 52(1977) 年 3 月に、オオセッカ等の希少鳥獣生息地として国指定大潟草原鳥獣保護区に指定されました。ここでは、オオセッカやコジュリリンをはじめとする草原性鳥類のほか、サギ類や猛禽類など数多くの野鳥が繁殖地として利用しています。また多くの野鳥の渡りの中継地や越冬地にもなっており、1 年間観察を続けると 120 種以上の野鳥が見られ、ハクガンやシジュウカラガンなどの希少な鳥類に出会えることもあります。

この一角に建つ野鳥観察舎からは、春～夏はコロニーで繁殖するサギたちや帆翔するチュウヒ等が、秋～冬には水辺にコガモやマガモなどのカモ類が見られ、それを狙うオオタカやハヤブサなども観察できます。

平成 26(2014) 年春から大潟村のご協力を得て、土日祝日に利用できるようになりました。

所在地：秋田県南秋田郡大潟村西 5 丁目 4

開館期間：4 月～12 月の土日祝日(ただし 12 月 29 日から 31 日を除く。)

なお、道路の積雪状況によっては、開館できないこともあります。

開館時間：午前 9 時から午後 3 時まで

なお、研修室等を団体で利用する場合は、事前の申込みが必要です。

問合せ先：秋田自然保護官事務所

〒010-0951 秋田県秋田市山王 7-1-4 秋田第二合同庁舎 1 階

電話 018-867-8588 FAX 018-867-8589

位置図：



広域図

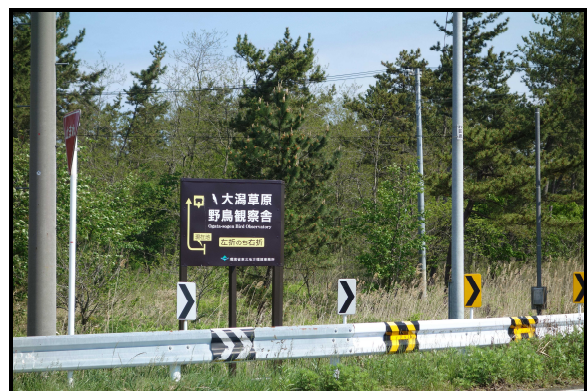


イラストマップ(秋 version)

写真：



管理棟外観



県道 42 号線との分岐点にある案内標識